



国際センターボランティア活動紹介／日本文化体験週間

11月下旬から2週間、外国人留学生向けに日本文化を体験するイベントを実施しました。国際センターボランティアの学生と留学生から有志を募り、イベントを企画・運営を学生主体で取り組んでもらいました。国籍・学年・学科の垣根を越えて、交流する機会となっただけでなく、自ら考え実行する力を磨く機会にもなりました。

11月19日(折り紙)

今回、私のグループは折り紙を用いた日本文化体験の企画を実施しました。手裏剣やめんこを作って実際に遊ぶ活動に加え、お守りに日本語で願い事を書く取り組みも行いました。企画にあたっては、グループメンバーとアイデアを出し合い、休み時間などを利用して準備を進めましたが、その過程は常に楽しく、貴重な経験となりました。当日は、留学生と一緒に折り紙を折ながら多くのコミュニケーションを取ることができ、日本の文化に触れる機会を楽しんでもらえたことをとても嬉しく思いました。今後は、より積極的に留学生と関わり、互いの文化を尊重しながら相互理解を深めていきたいと考えています。

政治学科2年 O.R.



11月25日(けん玉とけんけんぱ)

留学生でありながらリーダーを務めるという貴重な経験ができました。日本文化体験企画は日本人学生だけでなく、留学生も一緒に企画・運営するイベントだったため、同じグループの日本人と留学生で企画の会議以外にも一緒にご飯を食べたりして友情を築くことができました。留学生の立場からすると、日本人学生と仲良くなれる機会は少ないので、非常にありがたい経験でした。私たちのグループは「けん玉とけんけんぱ」というタイトルで、留学生と日本人学生に参加してもらい、けん玉とけんけんぱの体験を行いました。私たちが頑張った企画した催し物を留学生の皆さんが楽しんでる姿を見て、大きな達成感を得られました。

経営学科3年 K.N.



11月26日(組み紐)

私たちは、形に残る日本文化体験にしたいという思いから、組紐作りの企画を実施しました。企画にあたっては、昼休みなどの空き時間を利用して、運営メンバー全員で事前に組紐作りの練習を重ねました。当日は、多くの留学生が楽しみながら制作に取り組んでくれ、完成した組紐を嬉しそうに身につける姿が印象に残っています。また、学年や学科の異なる学生、留学生とも自然に交流が生まれ、普段は関わる機会のない人たちとつながる貴重な時間となりました。

協定留学生 I.H.



留学生のためのイベント

留学生学外研修旅行(小田原)【霞会館教育助成金事業】

10月17日(金)に一般社団法人霞会館ご助成のもと、高等科留学生2名を含めた留学生37名が参加し、留学生学外研修(小田原)を実施しました。当日はバスを貸し切り、小田原まで行ってきました。午前中は、かまぼこ作り体験を行い、施設のスタッフから作り方の説明を聞いたのち、初めてのかまぼこ作りに苦戦しながらも楽しんでいました。午後は小田原城を見学したのち、「NINJA鮫」を訪れ、小田原城を拠点として活躍した忍者の生活について理解を深めました。

バスでの移動中や各施設での体験の際には、参加者同士で会話が弾み、貴重な交流の機会となったことに加え、日本の食文化や小田原の歴史に触れることができた1日となりました。



留学生だるま作り体験【霞会館教育助成金事業】

12月13日(土)に留学生10名が、西新井大師の書院において、だるま作り体験を行いました。

最初に職人から、だるま作りに秘められた想いや工程について、解説がなされたのち、だるまの絵付けを行いました。細やかな模様や文字入れの際には、職人から指導を受けながら、各々が満足いく作品を作り上げていました。現代的なデザインを伝統技術に融合させることで、新たな魅力を生み出し、留学生たち海外の人々にも大人気で、とても素敵なだるまが完成しました。



留学生染色体験【霞会館教育助成金事業】

11月29日(土)に高等科留学生2名を含めた留学生18名が、新宿区上落合にある「染の里 おちあい」において、ショッピングバッグの染色体験を行いました。

参加者は、工房の見学や染色文化の説明を受けたのち、思い思いの型紙を選び柄付けを行い、オリジナルのバッグを完成させました。日本の染色文化を肌で感じる事ができる機会となりました。



Farewell Ceremony 1/30(金)

2025年度2学期で留学を終える協定留学生を対象に、Farewell Ceremony(送別会)を開催しました。国際センターの教職員、また留学生の生活を支えてきたパディの日本人学生たちも参加しました。

先生方挨拶の後、留学生一人ひとりに修了証書が授与され、それぞれが学習院大学での留学生活で印象に残っていることなどを話してくれました。セレモニー終了後も話が尽きず、名残を惜む様子が見られました。



お知らせ

令和8(2026)年度の基礎教養科目について

国際センターでは、学生の皆さんに、海外の言語・文化・社会などについての知識を深めていただくため、第1学期、第2学期または集中講義として以下の基礎教養科目を開講しています。

科目名	開講時期
海外フィールド研修I:欧州研究	集中(通年)
海外フィールド研修II:東アジア研究	集中(通年)
海外フィールド研修III:北米研究	集中(通年)
海外語学研修:英語/フランス語/ドイツ語	集中(通年)
多文化共修I	第1学期
多文化共修II	集中(通年)
国際社会と日本	第2学期
Japan StudiesI:Politics and Public Policy	第2学期
Japan StudiesII:Japan and the World	第1学期
Japan StudiesIII:Contemporary Japan and Society	第1学期
Japan StudiesIV:Art, Culture and Communication	第2学期

受講を希望する方は、本年度のシラバス及び各学部・学科の履修規定を確認してください。



海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学に伴う経済的負担を軽減し、できるだけ多くの皆さんが留学等のチャンスを得ることができるよう、さまざまな制度を設けています。各制度の詳細・募集要項は、いずれも国際センターホームページ、G-Port及び掲示等により確認してください(独自の奨学金を設けている学部・研究科もあります)。詳細は、所属の学部学科事務室にお問い合わせください。

※①～④の内容はいずれも予定です。必ず最新情報を確認してください。

①学習院大学海外留学奨学金

応募条件	「留学願」が承認された渡航する者
奨学金額	年間40万円以内(給付)
採用予定数	延べ150名程度
募集時期	年2回(6月、12月) 書類審査

2026年度第2学期に留学する方を対象とした第2回の募集(6月)については、募集要項を5月に国際センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です。なお、本奨学金を受給した先輩方の留学報告書(協定留学・協定外留学)を、国際センターで閲覧できます。

②学習院大学海外短期研修奨学金

応募条件	夏季・春季休業中に3週間以上の海外語学研修・短期研修に参加する者
奨学金額	10万円以内(給付)
採用予定数	年間230名程度
募集時期	年1回(夏季:9～10月/春季:1～2月) 書類審査

③学習院大学語学能力試験受験の助成

応募条件	留学のための語学能力試験を受験する者
奨学金額	1.2万円以内(給付)
採用予定数	年間100名程度
募集時期	年1回(上半期:～7月/下半期:～1月) 書類審査

④大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	海外で開催される研究会等で発表を行う大学院生(共同発表を含む)
奨学金額	15万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

編集後記 表紙の写真は、2025年国際センター写真コンテストの最優秀賞作品です。1年間の留学を終えた後の、最後の旅行で、山頂からスイスのマッターホルンを望む絶景を眺めたとき、自身の成長を感じたそうです。留学では様々な困難が待ち受けているため、充実した留学とするには、本人の努力が不可欠です。それでもその努力に値する貴重な経験となるでしょう。国際センターでは、留学相談、留学フェアなど、留学を希望する学生のサポートをしています。国際センターのラウンジに来てみませんか?

■国際センター運営委員 令和8(2026)年度

運営委員長	久保 公二(国際センター所長)	運営委員	相原 宣之(副学長)
運営委員	阿部 克則(法学部)	運営委員	橋本 陽子(学生センター所長)
運営委員	井関 紗代(経済学部)	運営委員	鈴木 理恵(国際センター)
運営委員	新井 景子(文学部)	運営委員	柳本 大地(国際センター)
運営委員	嶋田 透(理学部)	運営委員	馬宮 朝子(国際センター課長)
運営委員	柏木 昌成(国際社会科学部)		
運営委員	萱 忠義(国際文化交流学部)		



Newsletter

April 1, 2026

vol. 57

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/ (学習院 IC)などで検索してもヒットします
https://twitter.com/gakushuin_cie



発行日/2026年4月1日
編集・発行/学習院大学国際センター
※本紙掲載内容は、2026年3月1日現在のものです。
※掲載された学生の所属は、2026年3月1日時点のものです。

Newsletter



© 12 / 26 Gakushuin

vol. 57
April 1
2026

2025年国際センター写真コンテスト 最優秀賞作品



「留学」という選択肢

国際センター教授 鈴木 理恵

「留学してみたい」と思ったことはありますか?生まれも育ちも日本で、周りに海外在住経験者がまばいなかった私は、大学3年生の夏、1か月の語学留学をしました。自分で探したグラナダの語学学校の研修に参加し、さまざまな国から集まった同世代の学生やホストファミリーと、拙いスペイン語で意思疎通を試みるなかで、自分の世界がゆっくりと広がっていくのを感じました。

長期留学への憧れを漠然と抱きつつも予定通り国内の大学院に進んだのですが、クラスメイトは海外で教育を受けてきた学生ばかり。日本に居ながらにしてカルチャーショックの毎日に刺激を感じながら、自分自身のコミュニケーションツールとして英語を思うように操れないことが、次第に苦しくなっていたのを覚えています。

長期留学をしなければ、と強く感じたのは博士課程の時です。研究上の悩みを解決するためでもあり、ここで行かないと一生行けないかも、と思ったということもあります。留学経験をお持ちの先生や



イギリスの大学院のオフィスメイトと

先輩に相談し、いろいろ考えて、イギリスの大学院に入りなおしました。結果6年に及んだこの留学期間は、これまでの人生で最も心を揺り動かされ、自分自身に多くを問いかけた期間でした。学業上も日々の生活でも驚くことばかり。勿論、楽

しいこともたくさんありましたが、つらいことも多々ありました。自分で判断し、動くことでしか、現状を変えられない。一方で、描いていた未来が自分の力の及ばないところでかき消されることも。出口の見えない長いトンネルのなかに一人行んでいるような気持ちで過ごした時もありました。

ただ、どんな日々のなかでも「留学しなければよかった」とは一度も思いませんでした。この時期に経験した大小数えきれない出来事一出会った人たちとの些細な日常の全てが、当時から既にかけていえない瞬間の重なりだと認識できるほどに色濃く、今を生きているという実感をもたせてくれたのだと思います。想定外の出来事にその時の自分が思う最善の策をもって取り組み、時に結果の伴わない展開に自信を失いつつも、どうにか気持ちを立て直して次に進み続けた日々は思い返せば尊く、その後の自分の糧であり続けています。

ここ数年、全世界的に不穏な時代が続いています。海外に出ていくこと自体に不安を抱く人もいるでしょう。まして長期留学ともなれば、懸念材料も増えると思います。ですが、自分の意思で進む道を模索できる貴重な今、留学を通して自分を知り、視野と可能性を広げることによって見えてくる未来もあるかもしれません。



友人宅の裏庭で夏恒例のバーベキューパーティー



令和9(2027)年度 第1期協定留学プログラム派遣学生募集

5月に、2027年度第1期協定留学プログラム(留学期間:2027年4月～翌年3月/派遣先:アジア・オセアニア)の募集を開始します。募集要項は国際センターホームページ及びG-Portで公示しますので、確認してください。なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。国際センターのホームページでも報告書を公開しておりますので、ぜひご利用ください。
(https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html「留学した先輩からのメッセージ」をご確認ください)





新たに協定を締結しました ★は2026年度協定留学プログラム募集先大学

①イギリス・リーズ大学★

- 創立年:1904年
- 所在地:Leeds, United Kingdom
- 学生数:37,000
- 主な学科:Business, Management, Education, Law, Humanities, Languages, Mathematics, Chemistry

②フランス・西部カトリック大学★

- 創立年:1875年
- 所在地:Angers, France
- 学生数:13,000
- 主な学科:Law, Economics, Management, Humanities and Social Sciences, Education

③ドイツ・ミュンヘン大学★

- 創立年:1472年
- 所在地:Munich, Germany
- 学生数:52,900
- 主な学科:Law, Language and Literature, Social Sciences, Economics, Philosophy, Physics, Chemistry

④イタリア・ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学★

- 創立年:1868年
- 所在地:Venice, Italy
- 学生数:23,000
- 主な学科:Economics, Humanities, Environmental Science, Management, Philosophy, Asian and North African Studies

⑤チェコ・パラツキー大学★

- 創立年:1573年
- 所在地:Olomouc, Czech Republic
- 学生数:22,000
- 主な学科:Arts, Theology, Education, Law, Science, Medicine, Health Sciences

⑥ポーランド・ワルシャワ大学★

- 創立年:1816年
- 所在地:Warsaw, Poland
- 学生数:36,300
- 主な学科:Law, Economics, Sciences, Oriental Studies, Management, Chemistry, Education, History

⑦エストニア・タリン大学★

- 創立年:2005年
- 所在地:Tallinn, Estonia
- 学生数:7,000
- 主な学科:Asian studies, History, Law, International relations, Political science, Economics, Crossmedia

⑧ルーマニア・ブカレスト大学

- 創立年:1864年
- 所在地:Bucharest, Romania
- 学生数:32,000
- 主な学科:Humanities, Sciences, Law, Social Sciences, Business, Theology

⑩韓国・梨花女子大学★

- 創立年:1886年
- 所在地:Seoul, Korea
- 学生数:22,000
- 主な学科:History, Philosophy, Education, Political Science & International Relations, Economics, Mathematics, Physics

⑪台湾・実践大学★

- 創立年:1958年
- 所在地:Taipei & Kaohsiung, Taiwan
- 学生数:12,000
- 主な学科:Business Administration, Marketing Management, Applied Foreign Languages, Design



①イギリス・リーズ大学

③ドイツ・ミュンヘン大学

⑦エストニア・タリン大学

⑥ポーランド・ワルシャワ大学

⑤チェコ・パラツキー大学

⑧ルーマニア・ブカレスト大学

④イタリア・ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学

②フランス・西部カトリック大学

⑩韓国・梨花女子大学

⑧韓国・誠信女子大学

⑪台湾・実践大学

⑫台湾・静宜大学

⑬台湾・国立高雄大学

⑭ベトナム・フエ大学外国語大学

⑮ラオス・ラオス国立大学

⑫カナダ・ノーザン・プリティッシュ・コロンビア大学

⑭カナダ・レスブリッジ大学

⑯アメリカ・カルフォルニア大学デービス校

⑰アメリカ・ミズリ南部州立大学

⑱アメリカ・ウェストアラバマ大学

⑯アメリカ・ウェストアラバマ大学

⑬台湾・国立高雄大学★

- 創立年:2000年
- 所在地:Kaohsiung, Taiwan
- 学生数:6,000
- 主な学科:Humanities and Social Sciences, Law, Management, Science, Engineering

⑭ベトナム・フエ大学外国語大学

- 創立年:2004年
- 所在地:Hue city, Vietnam
- 学生数:5,000
- 主な学科:Japanese Language Studies, International Studies, English Language Studies

⑮ラオス・ラオス国立大学

- 創立年:1996年
- 所在地:Vientiane, Lao
- 学生数:26,673
- 主な学科:Economics & Business Management, Social Sciences, Natural Sciences, Law & Political Sciences, Language Education

⑯アメリカ・カルフォルニア大学デービス校

- 創立年:1959年
- 所在地:Davis, California, United States
- 学生数:40,032
- 主な学科:Letters & Science, Education, Law, Management, Biological Sciences

⑰アメリカ・ミズリ南部州立大学

- 創立年:1937年
- 所在地:Joplin, Missouri, United States
- 学生数:4,100
- 主な学科:Management, Mathematics, Chemistry, History, Psychology, International and Political Affairs

⑱アメリカ・ウェストアラバマ大学

- 創立年:1835年
- 所在地:Livingston, Alabama, United State
- 学生数:2,400
- 主な学科:Business and Technology, Liberal Arts, Natural Sciences and Mathematics, Nursing

⑲アメリカ・ミズリ南部州立大学

- 創立年:1937年
- 所在地:Joplin, Missouri, United States
- 学生数:4,100
- 主な学科:Management, Mathematics, Chemistry, History, Psychology, International and Political Affairs

⑳カナダ・レスブリッジ大学★

- 創立年:1967年
- 所在地:Lethbridge, Alberta, Canada
- 学生数:8,000
- 主な学科:Arts & Science, Business, Education, Fine Arts



協定留学プログラムによる派遣学生・協定留學生

海外協定校への派遣学生(2026年度第1期)

国・地域	派遣先大学	派遣期間	所属	人数
韓国	慶北大学校	半年間	国際社会科学科	1
韓国	東国大学校	1年間	政治学科	1
韓国	仁荷大学校	1年間	国際社会科学科	1
韓国	梨花女子大学校	1年間	国際コミュニケーション学科	1
韓国	誠信女子大学校	1年間	国際コミュニケーション学科	1
台湾	東興大学	半年間	国際社会科学科	1
台湾	淡江大学	半年間	国際社会科学科	1
台湾	国立中山大学	1年間	国際社会科学科	1
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	1年間	国際社会科学科	1
オーストラリア	エディンバラ大学	半年間	国際社会科学科	1
イギリス	リーズ大学	半年間	国際コミュニケーション学科	1
エストニア	タリン大学	半年間	国際社会科学科	1
ポーランド	ワルシャワ大学	半年間	国際コミュニケーション学科	1
イタリア	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学	1年間	英語コミュニケーション学科	1
チェコ	パラツキー大学	半年間	国際コミュニケーション学科	1

海外協定校からの協定留學生(2026年4月来日)

国・地域	協定校	受入期間	受入学科	人数
韓国	慶北大学校	半年間	経済学科	1
韓国	東国大学校	1年間	経営学科	1
韓国	仁荷大学校	1年間	日本語日本文学科	1
韓国	ソウル市立大学校	1年間	経営学科	1
韓国	仁荷大学校	1年間	経済学科	1
韓国	梨花女子大学校	1年間	経済学科	1
韓国	誠信女子大学校	半年間	国際社会科学科	1
韓国	誠信女子大学校	1年間	国際社会科学科	1
台湾	東興大学	半年間	経営学科	1
台湾	淡江大学	1年間	日本語日本文学科	2
台湾	国立中山大学	半年間	経営学科	1
ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学部	1年間	日本語日本文学科	1
アメリカ	トロイ大学	半年間	国際社会科学科	2
アメリカ	ユタ工科大学	半年間	国際社会科学科	1
リトアニア	ヴィリニウス大学	半年間	国際社会科学科	1
ポーランド	ワルシャワ大学	1年間	日本語日本文学科	2
ポーランド	ワルシャワ大学	半年間	哲学	1
フランス	ストラスブール大学	半年間	国際社会科学科	1
イタリア	トリノ大学	半年間	英語英米文学専攻	1
イタリア	トリノ大学	半年間	日本語日本文学科	2



留学体験記(派遣学生)

私は韓国の東国大学校広告広報学科に留学し、経営学を専攻しながら、広告や広報を通じてブランド価値を高める戦略について学びました。授業では現地の学生とグループワークを行い、企画立案からプレゼンテーションまでを経験する中で、韓国の文化的背景や消費者の考え方をグローバルな思考で理解することができました。留学生活では、韓国人の友人が学校生活をサポートしてくれたり、教授が気にかけて下さったりと、温かい環境で学ぶことができました。友人との交流を通して語学力が向上しただけでなく、自身の意見を積極的に伝える姿勢や多様な価値観を受け入れる大切さを学びました。留学は、自身の可能性を広げ、新たな自分に出会える貴重な経験になるため、ぜひ多くの人に挑戦してほしいと思います。



2025年4月～9月
韓国・東国大学校へ協定留学 国際社会科学科2年 S.N.



留学体験記(協定留學生)

My name is Valeria Krylovskaya, and I'm an exchange student from the University of Mannheim, Germany. For a long time, I have been deeply fascinated by Japanese culture and language. Growing up far away, Tokyo was always a distant place that sparked my curiosity and imagination. Choosing to study at Gakushuin University filled me with excitement and nervousness, as I did not know what awaited me, yet I was eager to embrace every new possibility. During my exchange, I learned a lot about myself and the world around me. Gakushuin gave me the chance to expand my Japanese language skills not only through its many language classes, but also through the warmth of the buddy program and the many cultural events organized by the International Centre. The International Centre became a welcoming space where exchange students felt at home, shared their cultures, formed meaningful friendships, and learned more about Japan together. Through unforgettable experiences such as a trip to Odawara, a Daruma-making workshop, and calligraphy class I was able to connect with Japanese culture in a very personal and memorable way alongside other exchange students. This exchange opened countless opportunities for personal growth and helped me understand what it truly means to live and study in Japan. At the beginning of my exchange, I climbed Mount Fuji with two other exchange students, traveled to Kyoto and Osaka, and explored the vibrant neighborhoods of Tokyo. Every moment of this semester exceeded my expectations. I am sincerely grateful for the opportunity to study at Gakushuin University, deepen my understanding of Japanese culture, improve my Japanese with the support of new friends, and experience everyday student life in one of the world's most populous metropolitan cities. These memories will stay with me forever and continue to shape my future path ahead.



2025年9月～2026年3月
ドイツ・マンハイム大学から協定留学 V.K.



夏季短期研修 実施報告

春季海外語学研修(中国語)

台湾・淡江大学

●日程:3/8-3/21 ●参加人数:5名

本研修は語学学習に加え、文化について学ぶ機会が多く設けられており、実際に体験したことで深く学ぶことができました。また私は台湾の食生活に興味があるので、自由時間が十分に設けられているので、気になっていたお店や散歩の道で見つけた飲食店を訪ねることができ、とても充実していました。



台湾での生活は2週間という短い期間ではあるものの濃密で貴重な体験ばかりでした。心理学科2年 K.M.

春季海外語学研修(英語)

オーストラリア・ディーキン大学

●日程:2/3-3/14 ●参加人数:15名

今回の研修で、英語力の向上だけでなく授業で積極的に意見を述べる姿勢や、多文化の中で生活する力を身に付けることができました。オーストラリアでの生活スタイルは日本と異なる点が多く戸惑うこともありましたが、5週間という期間を通して自分自身の成長を実感しました。ディーキン大学の講師の方々の丁寧な指導にも感謝しています。



法学科1年 I.A.



夏季海外短期研修一覧(国際センター主催)

研修名	受入機関	国・地域	研修期間	滞在方法	単位	募集人数
★海外フィールド研修I: 欧州研究	オックスフォード大学 Jesus College (CIE Oxford)	イギリス オックスフォード	8/31-9/16	大学寮	あり	24名
★海外フィールド研修II: 東アジア研究	淡江大学	台湾 淡水	8/2-8/22	大学寮	あり	15名
★海外フィールド研修III: 北米研究	カリフォルニア大学 サンディエゴ校	アメリカ サンディエゴ	8/1-8/25	大学寮	あり	15名
★海外語学研修: 英語	ヨーク大学	イギリス ヨーク	8/3-8/27	ホームステイ	あり	30名
★海外語学研修: ドイツ語	フライブルク大学	ドイツ フライブルク	8/3-8/30	大学寮	あり	19名
夏季海外語学研修(韓国語)	東国大学校	韓国 ソウル	8/3-8/16	大学寮	なし	15名
夏季海外語学研修(スペイン語)	アルカラ大学	スペイン アルカラ	8/23-9/13	ホームステイ or 大学寮	なし	10名

★印の研修は、基礎教養科目のため、履修登録が必要です。